

正 誤 表

「基礎から学ぶ健康管理概論（改訂第5版 第2刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
10頁	13行目	まとめれている	まとめ <u>ら</u> れている
34頁	5行目	<u>敏感度</u>	<u>特異度</u>
54頁	14行目	2015（ <u>昭和</u> 27）年	2015（ <u>平成</u> 27）年
55頁	図4-1 左の縦軸の数字	0 <u>20</u> <u>40</u> <u>60</u> <u>80</u> 1000	0 <u>200</u> <u>400</u> <u>600</u> <u>800</u> 1000
60頁	下から2行目	多産 <u>少子</u>	多産 <u>少死</u>
65頁	1行目	2017（ <u>昭和</u> 29）年	2017（ <u>平成</u> 29）年
74頁, 76頁	図5-11, 図5-12 縦軸の単位	<u>歳</u>	<u>年</u>
79頁	図5-13 右のグラフ上の文字	<u>外院</u>	<u>外来</u>
79頁	図5-13 右のグラフ	<u>「0～14歳」と「15～34歳」のグラフの色</u>	<u>2017年の受療率が2番目に高い濃い青のグラフが「0～14歳」のグラフ, 1番低い薄い青のグラフが「15～34歳」のグラフ</u>
83頁	練習問題 1)	<u>健康指標</u>	<u>主な指標</u>
83頁	練習問題 2)	<u>出生年齢</u>	<u>出産年齢</u>
116頁	4行目	<u>競走</u> の激化	<u>競争</u> の激化
116頁	6行目	労働安全法	労働安全 <u>衛生</u> 法
134頁	5行目	<u>入出国管理</u> および難民認定法	<u>出入国管理</u> 及び難民認定法
134頁	下から2行目	非常に <u>需要</u> である	非常に <u>重要</u> である
174頁	下から2行目	産後ケア <u>事後</u> ガイドライン	産後ケア <u>事業</u> ガイドライン

188 頁	6～7 行目	2017（平成 29）年には <u>57</u> 件の死亡事故が発生し、 <u>全体</u> の 4 割を突然死が占め、 <u>突然死の 4 割は心臓系で、3 割は頭部外傷、2 割は中枢神経系</u> であった（表 12-4）。	2018（平成30）年度には <u>74</u> 件の死亡事故が発生し、 <u>突然死が最多で全体の3割を占め、次いで窒息死（溺死以外）、全身打撲</u> であった（表12-4）。
192 頁	下から 11～9 行目	完全給食の普及率を見童生徒数で見ると、小学校 <u>99.1</u> ％、中学校 <u>82.7</u> ％、義務教育学校 <u>95.4</u> ％、特別支援学校 <u>87.9</u> ％、夜間定時制高等学校 <u>29.1</u> ％となっており、	完全給食の普及率を見童生徒数で見ると、小学校 <u>98.8</u> ％、中学校 <u>78.8</u> ％、義務教育学校 <u>95.4</u> ％、特別支援学校 <u>87.3</u> ％、夜間定時制高等学校 <u>24.6</u> ％となっており、

2023 年 11 月 10 日

株式会社南江堂